

担当医/指導医	/	
目的	<input type="checkbox"/> 積極的治療	<input type="checkbox"/> 症状緩和
	<input type="checkbox"/> 術前補助	<input type="checkbox"/> 術後補助
告知程度	<input type="checkbox"/> 全告知 <input type="checkbox"/> 部分告知 <input type="checkbox"/> 未告知	
告知内容	<input type="checkbox"/> 癌(原発・再発・進行)	
	<input type="checkbox"/> 抗癌剤を使用する	
服薬指導	<input type="checkbox"/> 依頼する	
	看護師() 薬剤師()	
HBV感染スクリーニング	<input type="checkbox"/> 確認済み	

身長:	cm	体重:	Kg
体表面積	m ²		

肝細胞癌 アバスチン+テセントリク療法

1コース3週間

投与開始日	年	月	日	コース予定
● テセントリク	1200mg/body	Day 1		投与量: 1200 mg
(Atezo : 一般名アテゾリズマブ、商品名テセントリク)				
● アバスチン	15mg/kg	Day 1	計算量: mg	投与量: mg
(BV、Bmab : 一般名ベバシズマブ、商品名アバスチン)				

【投与スケジュール】

Day	投与内容	ルート	時間
Day1	1) 生食 50mL	1V	
	2) 生食 250mL	1V	60分 投与時間は下記を参照
	テセントリク (1200)mg		
	3) 生食 50mL	1V	2)のルートフラッシュ
	4) 生食 100mL	1V	90分 投与時間は下記を参照
	アバスチン ()mg		
	5) 生食 50mL	1V	ルートフラッシュ

- ♥ テセントリク投与時は、0. 2~0. 22 μmのインラインフィルターを使用すること。
- ♥ テセントリクの投与時間
初回投与時は60分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。
- ♥ アバスチンの投与時間
初回投与時は90分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

特記事項